

令和5年竹田市教育委員会第6回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和5年6月5日（月）午後4時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員

教育長	志賀 哲哉
1 番委員	甲高 幸一
2 番委員	佐藤 恵
3 番委員（教育長職務代理者）	吉野 聖子
4 番委員	賀籠六尚樹
- 4 欠席委員
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名

教育総務課長	野仲 芳尊
学校教育課長	渡邊 幸美
生涯学習課長	佐藤 俊郎
まちづくり文化財課長	古田 卓
竹田中央学校給食共同調理場長	甲斐 正寿
歴史文化館次長	櫛浦 幸徳
事務局員 教育総務課課長補佐	羽田野京子
- 6 議事日程
 - (1) 会議録の承認 第5回定例会会議録
 - (2) 教育長報告
 - (3) 審議事項

議題第35号	竹田市学校給食費徴収条例施行規則の一部改正について
議題第36号	竹田市立学校に勤務する県費負担教職員の在宅勤務実施要領の制定について
議題第37号	竹田市立学校に勤務する県費負担教職員の在宅勤務（新型コロナウイルス感染症対応）実施要領の廃止について
 - (4) 報告事項

報告第4号	令和5年度竹田市教育費予算（5月補正）について
-------	-------------------------
 - (5) 審査事項
 - (6) 協議事項
 - ・教育委員のその他の委員について
 - (7) 連絡事項
 - (1) 6月幼・小・中行事予定表
 - (2) 6月教育委員会関係日程（予定）表
 - (3) 今後の主な予定
 - (8) その他 各課から
 - (9) 教育委員会からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後 3 時 57 分〕

- 野仲教育総務課長 会議の出席状況を報告いたします。まず、職員でございますが、本日、歴史文化館の佐藤館長が欠席のため、櫛浦次長が代理で出席しております。委員の出席状況ですが、教育長及び委員 4 名出席、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 14 条の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告いたします。
- 志賀教育長 それでは、ただいまから第 6 回定例会を開会します。第 5 回定例会の会議録はすでにお配りしていますが、質疑、修正等がございますか。それでは会議録を承認願いますか。
- 委員 (「はい。」の声)
- 志賀教育長 では会議録に署名をお願いします。
- (署名)
- 志賀教育長 次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
- 野仲教育総務課長 教育長報告を申し上げます。5 月 8 日、竹田市スポーツ協会評議員会・理事会。9 日、宇宙あさがお種受取式、及び教育委員会第 5 回定例会。10 日、議会臨時会。11 日、竹田市人権啓発推進協議会役員会。12 日、第 57 回九州高校女子ソフトボール大会開会式、及び竹田市 P T A 連合会定期総会。14 日、緑ヶ丘中体育大会、及び九州高校女子ソフトボール大会閉会式。15 日、大分県租税教育推進協議会定期総会。16 日、第 3 回校長・所長会議、及び第 55 回荻地域自治会対抗ソフトボール大会。18 日、竹田教育研究会全体会。19 日、管内教育長・課長会議。20 日、竹田中・直入中体育大会。21 日、竹田南部中体育大会。22 日、第 73 回社会を明るくする運動竹田市推進委員会。23 日、大分県市町村教育委員会連合会理事会・総会。24 日、竹田市民教養大学開講式、竹田市租税教育推進協議会総会、竹田よしみ会総会、及び白丹地区自治会長会あいさつ。25 日、グランツ音楽館。26 日、定例課長会議、及び北九州ブロック B & G 地域海洋センター連絡協議会総会。28 日、第 22 回奥豊後支部グラウンド・ゴルフ竹田市大会。29 日、教育支援センターサフラン推進協議会総会。30 日、入山公墓所清掃登山開会式、これは雨天中止となりました。それから、竹田市人権啓発推進協議会総会。31 日、第 1 回竹田市社会教育委員会・公民館運営審議会。以上でございます。
- 志賀教育長 教育長報告に対する質疑等ありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議事項は 3 件です。議題第 35 号竹田市学校給食費徴収条例施行規則の一部改正についてです。それでは、学校給食調理場長をお願いします。
- 甲斐学校給食調理場長 竹田市学校給食費徴収条例施行規則の一部改正についてご説明いたします。本施行規則は、幼稚園の副食費免除にかかる学校給食費の減額規定であります。子ども子育て支援法(平成 24 年 8 月 22 日 法律第 65 号)の第 19 条第 2 項が削られたため、現行の第 19 条第 1 項が第 19 条となるという条項の改正にともなう変更です。副食費免除の内容の変更はございません。

志賀教育長	説明が終わりましたので質疑を受けます。質疑はありませんか。ないようでしたら、議題第 35 号承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に議題第 36 号、竹田市立学校に勤務する県費負担教職員の在宅勤務実施要領の制定についてです。それでは学校教育課長お願いします。
渡邊学校教育課長	はい。では 3 ページから 6 ページまでの提案となります。この実施要領は令和 5 年 3 月 31 日付けで大分県教育委員会職員在宅勤務制度実施要領の改正がありました。それに伴って竹田市でも、コロナ禍の折に制定した新型コロナウイルス感染症対応のための実施要領を、改めて整え制定いたしました。職員の個々の状況に応じた多様な働き方を実現し、ワークライフバランスの推進及び業務効率化を図り、職員一人一人が働きやすい環境を整えるとともに、災害の発生、感染症の流行時等における業務の円滑な継続を図ることを目的として、職員の在宅勤務に関し必要な事項を定めたものです。以上です。
志賀教育長	説明が終わりましたので質疑を受けます。質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第 36 号、承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に議題第 37 号、竹田市立学校に勤務する県費負担教職員の在宅勤務（新型コロナウイルス感染症対応）実施要領の廃止についてです。学校教育課長、説明をお願いします。
渡邊学校教育課長	はい。7 ページをご覧ください。ただいま提案して承認いただきました、竹田市立学校に勤務する県費負担教職員の在宅勤務実施要領の制定に伴い、この新型コロナウイルス感染症対応のための同実施要領を廃止するという提案です。よろしくをお願いします。
志賀教育長	説明が終わりましたので、質疑を受けます。質疑等ありませんか。ないようでしたら、議題第 37 号を承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	承認されました。次に、報告事項です。報告第 4 号。令和 5 年度竹田市教育費予算 5 月補正について、まちづくり文化財課長、説明をお願いします。
古田まちづくり文化財課長	はい。報告資料がございますのでご覧いただければと思います。荻町において実施されている県営園場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査ですが、現在、宮平地区において、弥生期の遺跡の本調査を行っています。昨年から予定されていたその場所に加え、別途今年 4 月に確認調査を実施した叶野地区においても、新たに弥生時代の集落遺跡が確認されました。年度内に工事完了して、来年度作付け出来るような計画で進めているため、発掘調査は 9 月をめどに完了する

必要があることから、6月補正よりも早急な予算化をと、5月に要求し議決をいただきました。内容は、作業に係る業務委託料が中心で5,352千円、歳入は、事業費の92.5%相当を県の委託金として受け込むものとして、4,949千円を計上しております。以上でございます。

志賀教育長

説明が終わりましたので、質疑を受けます。
質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第4号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に協議事項について、教育総務課長に説明をお願いします。

野仲教育総務課長

本日お配りしております協議事項の資料、裏面の2ページをご覧ください。教育委員の皆様には、この表にありますように各機関からの要請によって、それぞれの委員に就任をいただいております。このうち、今回、6月にその任期を迎えるのが、1番の民生委員推薦会委員、6番の人権擁護審議会委員です。加えて、賀籠六委員が本日をもって教育委員の任期を満了するということから、3番の人権啓発推進協議会会員、重複しますが6番の人権擁護審議会委員の選任についてご協議をいただきたいと思っております。

委員選任にあたっては、これまでの基本的な考え方としまして、この表の左下に載せておりますが、教育委員は、均等に「その他委員」に就任すること、また、「その他委員」の任期期間中に教育委員の任期が満了した場合、後任の教育委員がそのまま引き継ぐこととなっております。このことから、現在、賀籠六委員が就任くださっている3番・6番の委員については、後任の岡さんにこのまま引き継いでいただくこと、また1番の委員については、甲高・吉野の両委員に引き続き再任という形で就任いただくようご提案いたします。

なお、佐藤委員が就任しておりました「竹田市総合計画審議会委員」については、総合計画が策定されるまでとなっておりますので、昨年度、令和4年度末をもって終了しております。以上、ご提案いたします。

志賀教育長

はい。質疑等ありませんか。では協議事項についてはよろしいでしょうか。次に移ります。連絡事項について教育総務課長、説明をお願いします。

野仲教育総務課長

連絡事項でございますが、(1)6月の幼稚園、小・中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。既に終わっている行事もございしますが、6月1日、竹田小・竹田幼稚園の不審者対応訓練、及び南部幼稚園の芋苗植え。2日、南部小ほたる鑑賞会。3日、竹田小第71回蛍おくり。5日、荻小の避難訓練。6日、南部小の不審者対応避難訓練。7日、豊岡小の水難避難訓練。8日、南部小の第57回ほたるおくり。9日、都野小の田植え、及び直入小の租税教室。12日、中体連球技・剣道大会。13日は中体連2日目、及び都野小のアウトリーチ公演。15日、豊岡小の田植え。19日、祖峰小の租税教室。21日、中体連陸上大会。22日、白丹小のアウトリーチ公演、及び南部幼稚園の避難訓練。23日、直入小のアウトリーチ公演。27日、菅生小の神楽舞始め式、及び直入中の学校防災出前講座。28日、竹田幼稚園の避難訓練。29日、竹田小での第60回瀧祭。30日、竹田南部中の避難訓練。

続きまして、連絡事項（２）の６月教育委員会関係の日程（予定）表ですが、資料３ページをご覧ください。６月１日、久住高原農業高校の第１回学校運営協議会。２日、第７１回大分県高等学校総合体育大会開会式。３日、竹田小の第７１回友情の蛍おくり記念式典。本日５日、教育委員会第６回定例会。６日、学校職員安全衛生委員会。８日、南部小の第５７回ほたるおくり。１２日、議会第２回定例会開会、及び竹田市中体連球技・剣道大会。１３日、県議会の文教警察委員会所管事務調査、及び２日目の中体連。１４日、竹田地区教科用図書採択協議会。１５日、直入中・直入小保護者合同説明会。１６日、議会本会議一般質問。１７日、竹田高校体験セミナー。１９日・２０日、議会一般質問。２１日、中体連陸上競技大会。２２日、議会本会議、及び竹田サイコーproject１「タケタカタロー」。２３日、南部小架け橋プログラム公開授業。２６日、第４回校長・所長会議。２８日、議会社会文教常任委員会。３０日、議会定例会閉会日、及び定例課長会議。

資料１ページに戻っていただきまして、（３）今後の主な予定でございます。①中体連球技・剣道大会が、６月１２日・１３日、月曜日・火曜日の二日間、竹田中体育館ほか各会場で開催されます。②中体連陸上大会は、６月２１日、水曜日の午前９時から、竹田丸福陸上競技場において行われます。この①②の中体連関係は、当初、委員皆さんでまとまって乗り合わせで応援に行くよう準備・予定をしておりましたが、事務局で検討の結果、昨年度と同様に委員の皆様のご都合に合わせて、個別での対応といたしましたのでよろしくお願いいたします。③第７回の教育委員会定例会は７月５日、水曜日、１５時から本庁議室を予定しております。④第１４回九州地区教育委員研修大会は、８月３日・４日の両日、佐賀市で開催されます。出席予定の委員さんはよろしくお願いいたします。⑤第８回定例会は、８月７日の月曜日、１５時から同じくこの会場で開催予定です。連絡事項については以上であります。

志賀教育長

質疑等ありませんか。佐藤委員。

佐藤委員

はい。６月１５日の直入中・直入小保護者合同説明会っていうのは、学校のあり方についての説明会なのかっていうことと、中体連の会場が、竹田中学校体育館ほか竹田丸福スタジアムでもあると思うんですけど他に会場があれば教えてください。

志賀教育長

２点ありました。教育総務課長。

野仲教育総務課長

まず、６月１５日の直入中・直入小保護者合同説明会については、委員おっしゃるように、直入中学校の今後の在り方にかかる説明会でございます。これは、私ども教育委員会の主催ではなく、直入中・直入小両PTAが合同で開催をさせていただけることとなりました。両PTAの会長が事前に協議をしてくださって、改めて保護者の皆さんへも統合の賛否についてのアンケート調査をしたいと、そういったご意見もあるようで、話が進められているようです。それに先立って、教育委員会からの説明を聞きたいという要望がございました。当日、私どもが出向きまして、保護者の皆さんの声を直にお聞きし、今後も引き続いてそうした場が設定できるよう、進めていきたいと考えております。それから、中体連の会場の件につきましては、本日、お手元に資料としてお配りをしておりますのでご確認をいただきたいと思っております。

志賀教育長	よろしいでしょうか。その他ありませんか。では、連絡事項についてはよろしいでしょうか。それでは、各課からお願いします。まず、教育総務課長。
野仲教育総務課長	この項でお知らせをしようかと思っておりましたが、ただいま、佐藤委員からご質疑がありましたので、直入中学校統合にかかる説明会についてお答えしました。その件を申し述べるつもりでしたが、省略をいたします。
志賀教育長	渡辺学校教育課長。
渡辺学校教育課長	<p>はい。学校教育課からは2点です。1点目は、統合後の竹田中学校の現状について報告いたします。これまで統合に向けて行ってきた統合に関するアンケートを統合後、5月10日から5月22日の間に、竹田中学校の全校生徒、及び保護者を対象に行いました。生徒に対しては、三つ、学校生活は楽しいですか、統合してよかったですか。それから三つ目が、現在困っていることや不安なことはありますかという三つのことを伺いました。187名中158名の回答がありました。一つ目の学校生活は楽しいですかという問いには、96%の生徒が楽しい、どちらかといえば楽しいと回答してくれました。理由としては友達が増えたから、授業の中で様々な意見を聞くことができるからといったような回答がありました。楽しくないと答えた生徒の理由として、人数が多くて、みんなと話せてないからとか、統合したことによっていろんなことが起きたからというような内容でした。</p> <p>二つ目の質問、94%がよかった、どちらかと言えばよかったと答えております。理由としては3校のたくさんの文化がまざった新しい竹田中学校になることができたから。前の学校の時にはなかった部活に入れたから。体育祭が盛り上がり、いろいろな活躍ができるからといったような理由がありました。良くなかった理由としては早起きしないといけなくなったとか、多くの人と関わることが増え、コミュニケーションがとりにくくなった。といったような回答がありました。困っていることや不安なこととしては、家から学校までの距離が長いとか、人数が多くなったので友達関係のトラブルがありそうで不安。また、統合したことで不安やストレスを感じたりする人をクラスでどうやって支えればいいのかあと考えたりするといったような前向きな回答もありました。</p> <p>次に保護者の方の回答です。保護者の方に対しては、①統合してよかったですか。②現在困っていることや不安なことがあれば記入してくださいという二つの項目です。160家庭中74家庭が回答してくださいました。92%の保護者の方がよかった。どちらかと言えばよかったと回答してくださっています。理由としては、人数が増え新しい友達も増えた。人数が多くなると小さなめごととも増えるが対応力など考えることが増えている感じがする。競争心もついて楽しそうとか、多様な人間関係を構築することができている。また、学習面でも友達から刺激を受けてやる気が感じられる。人との摩擦の機会が格段に増えているので、面識のない方とのコミュニケーションにおける方法を自然に学んでいる環境は、とてもいいことだと感じる。部活動も意欲的にみずから活動ができていようで、先輩後輩間のマナーや自主性も少しずつ育ってきていると感じる。親としては、小規模の時にはあった、地域の方々との関わりや親近感は、まだ感じることはできていない。子どもの成長過程で、この部分はとても必要かと感じているといったような、今後に向けての課題もいただいております。</p>

良くなかったの理由の中には、子どもたちの中でもめごとが増えたというような、先ほどと逆で、起きていることは同じことなのですが、とらえ方としては逆の意見もありました。困っていること不安なことに関しては、スクールバスのシステムに関すること、もう1点は、統合のことで不安があれば何でも相談を、と統合前後にお聞きしましたが、現状は相談しやすい状況ではないと思います。教育委員会、学校、保護者等統合についての現状や意見交換する必要があるのではと思いますといったような意見をいただいています。概ね肯定的な意見が多くありましたが、これらのアンケート結果といただいた意見に対する回答を竹田中学校の生徒、保護者の皆様へ文面にてお返しするとともに、竹田市のホームページにもアップいたします。スクールバスのシステムや運営に関する件、それから統合についての意見交換の場の設定等については、教育委員会として今後検討改善して参ります。学校もまた、今回のアンケートで上がってきた人間関係や学習上の困りや不安に対し、生徒保護者に寄り添い、丁寧に対応していきます。

2点目は、5月の時にもここでお話しました竹田市学習用端末機器の家庭での使用状況についてです。5月の校長所長会議の後、教育委員会でも、児童生徒のタブレット使用状況について、確認いたしました。複数の児童生徒が目的外に貸与タブレットを使用していることが明らかになりました。教育委員会では、どの端末がどのようなサイトにアクセスしているか、個々の使用状況を確認することができます。生徒の中には、私物のような使い方をしている児童生徒もいました。使用例としては、学習に関係がないと思われるサイトにアクセスをしている、例えば著名人や個人のインスタグラム、ユーチューブ動画、それからスポーツ用品やファッションに関するショッピングサイト等もありました。帰宅後24時を越えての使用、夜通し使用等、長時間使用している現状もありました。学習用端末機器は竹田市教育委員会から貸与しているものであることを改めて確認し、使用目的に沿って、正しい使い方ができるよう、以下のような点を指導して参ります。定期的な点検、コミュニケーションツールの危険性やネットモラル等の学習の場の設定、適切な使い方について考えさせる場の設定、各学校または家庭ごとのメディアルールの振り返り、保護者との実態の共有及び保護者に向けた情報教育の場の設定、これらを定期的に行い、粘り強い指導を行うよう学校に私たちも粘り強く伝えて参ります。学校教育課からは以上です。

志賀教育長

佐藤生涯学習課長。

佐藤生涯学習課長

まず報告です。5月13日(土)・5月14日(日)に第57回九州女子ソフトボール選手権大会が、九州ソフトボール協会、竹田市、竹田市教育委員会主催で竹田市総合運動公園竹田丸福スタジアムを主会場に開催されました。5月13日はあいにくの雨で1回戦しかできませんでしたが、5月14日は快晴の青空のもと大会が大成功で終わりました。なお優勝は、神村学園高等部と佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校の2校です。

5月16日(火)17日(水)大分合同新聞社旗争奪第55回竹田市荻地域自治会対抗ソフトボール大会を開催しました。A部優勝は恵良原自治会、B部優勝は桜町栄自治会でした。5月22日(月)から竹田地域町内対抗ナイターソフトボール大会を開催しました。優勝は城原・万葉の里チームでした。6月4日(日)に直入地域自治会対抗ソフトボール大会を開催しました。優勝はTEAM靱山

でした。また、6月27日（火）に令和5年度久住地域ソフトボール大会が開催予定で

です。6月以降の予定です。6月9日（金）に佐藤義美記念館の取材にTOSの小笠原アナウンサーが見えます。放送予定は、6月22日（木）です。6月18日（日）に第19回竹田市民球技大会を開催します。8種目に59チーム、586人が出場予定です。昨年に比べると17チーム133人の参加者の増となっています。以上です。

志賀教育長

古田まちづくり文化財課長。

古田まちづくり文化財課長

久住の山開きが行われました。今年は登山バスも走っております。これに先立ちまして、久住農業高校と一緒に実施する、今年こそはと思っていた清掃登山が、また雨にやられて中止になりました。結局、私が課長になってから1回も行われずすごく残念に思っていますが、再度、来年に向けての協力体制については、このまま維持していきたいと思っております。当課からは以上です。賀籠六委員大変お世話になりました。

志賀教育長

櫛浦歴史文化館次長。

櫛浦歴史文化館次長

企画展の開催についてお知らせさせていただきます。チラシを机上に配らせていただきました。5月20日（土）から瀧廉太郎没後120年記念の企画展「廉太郎と大吉 ～憾の真実2～」展を開催しております。少年時代を竹田で過ごし、後に日本の近代音楽の扉を開いた瀧廉太郎と、廉太郎が兄とも慕い廉太郎を応援し支え続けた従兄の瀧大吉の生涯や業績、ルーツである瀧家について、史料や写真や廉太郎自筆の楽譜等、様々な資料で紹介するとともに、遺作となった「憾」に廉太郎が込めた思いについても想像いただけるように企画いたしました。よろしく願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

給食調理業務から3件情報提供させていただきます。まず1点目が、5月の異物混入についてです。状況としては、事前に調理場で発見したケースが1件ありました。パセリの中に小さい虫がかなり入っていたということで、調理時点で発見されたので、洗浄をかなりしたんですけども、完全に取り除くことができないということで、一応そのパセリにつきましては、食材としては使用しないという方法で、給食を提供しております。これが中央調理場で1件ございました。それから、久住の調理場なんですけども、こちらはちょっと学校の方で発見されてるということではあるんですけど、スープの中に羽虫が入っていたということで、食事が終わった後、学校の方から連絡があったんですが、ランチルームで扉を開けて食事を食べていたので、入ったのではないかなというふうなお話をいただいております。このケースにつきましては、児童が、羽虫を取り除いて給食を食べたということでありますので、健康上の被害とかもなかったということで報告を受けておりますが、ちょっと5月以降、気温が暖かくなるので、こういったことがないようにお願いしたいなと思っております。5月の異物混入としては2件でしたが、今後、細心の注意を払いながら、調理過程ではしっかり目視をして、そして未然に防げるように給食を提供していきたい

と思っております。それから二つ目ですが、救急カレーというレトルトの食品があるんですけど、これは一応3年間で賞味期限が切れてしまいます。今回350食ほど賞味期限が7月7日、8日のカレーがありましたので、中学校4校に配布いたしました。5月31日、それから6月1日に配布いたしまして、あと約1ヶ月ぐらいありますので、学校の方から家庭に配るなり、学校で使うなりしてせつかくですので、廃棄するといっても、ちょっともったいないなと思っておりますので、この1ヶ月間に、災害食ということもありますから、そういう時期でもありますので、そういったものにも使っていただきたいなと思っておりますので、配布をいたしました。

それから3点目ですけども、今、検討中の案件であります。教育支援センターサフランに給食が提供できないかなということで、サフラン、教育委員会、学校教育課のほうで、今、検討を進めております。今、この中で課題というのは、調理については、給食調理場のほうで可能なんですけど、配送ですね。例えば、直入便のコンテナに乗せて配送できないかとか、配送できる便がないかとか、検討してありますが、コンテナに乗せることが難しい状況でございます。それで、取りにくる形とか、いろんな形がありますので、せつかくの栄養のある栄養士さんが作った給食がありますので、それが提供できれば、サフランの先生方も非常にいいですね、ありがたいことだというお話があります。今検討しておりますけど、あと一ヶ月ぐらい煮詰めていきたいなと思っております。調理場からは以上です。

志賀教育長

図書館について、教育総務課長。

野仲教育総務課長

図書館からは、特にございません。

志賀教育長

ご意見ご質問等ありませんか。では最後に教育委員からご意見、感想等があればお願いします。甲高委員お願いします。

甲高委員

はい。私からちょっと3点ほどお話をさせていただきたいと思っております。一つは、先ほど学校教育課の方からタブレットのことでお話があったんですが、ちょっと私の方の耳に入ってきたことがありまして、保護者の方からの意見ということで聞いていただきたいんですが、スマホを使った、ちょっといじめがあるという報告を受けました。ちょっとですね、それがあくどくて、アドレスっていかしょっちゅう変えていって、その一人の人に対してのいじめがあるというような報告を受けました。それで、その子は実際学校に通えなくなっているようなんですが、タブレットの使い方もちろんなんですが、スマホの使い方に関しても、もう一度ご指導、講演講習など、しっかりしていただくと、警察とかも含めてですね、やっぱり犯罪になるんだよとかということも含めて、検討いただければありがたいなというふうに思っています。よろしくお願ひしたいと思っております。あと1点は竹田南部中学校の体育大会に参加して参りました。教育長も来ていただいて挨拶もしていただいて、非常に助かったんですけど、最後までいたんですけど最後団体競技というのがあって、日体大でやっているようなああいう行進ですね、それを実際に3年生が、1年生2年生が披露していただいたんですが、おそらく相当練習したんだろうなという思いで見させていただき、本当に素晴らしい体育祭でした。感想です。

もう1個、先日実を言うと、トライアルフェスタ、陸上教室を竹田市陸上協会

主催で、教育委員会にも後援についていただきまして行わせていただきました。広瀬岳君、竹田中出身、九電工の大塚君、木村君が講師となり、多くの参加者のもと行われました。ストレッチ方法とか学んでたんですが、私が印象に残ったのは、「楽しむことを知ってもらいたい」という講師の方から言葉がありました。それは楽しく競技をするだけではなくて例えば優勝する楽しみだったり、努力した結果が伴う楽しみもあるというようなお話をしてもらえました。ただ単に楽しんで競技をするとかではなくて、そういう楽しみ方もあるんだよというようなお話を、講師の皆さんからしていただいたのがすごく印象的で、できればそういうのも学校とかで話をしていただくと、またいいのかなあと。ただ努力をして、得ることができる楽しみだったり、そういうのもあるんだよというのを教えていただいたのがすごく印象に残りました。またその審判団の中で話したんですけど、高校の先生方が、参加してもいいよというような、高校総体とちょうど重なったこともあって、もし競技が種目があれば参加してもいいよというような、話をいただいたとかいう話も聞いておりますが、もっと参加者が増えていくといいなと思ったんですけど、木村君とか広瀬君とか大塚君に聞いたところ、高校生が入るとちょっと私たちの体が持ちませんとかいうような話をいただいて、それはちょっと厳しいのかな、高校生だとレベルが高くなってくるので、先導して走るとかいうのもかなりきつくなってくるのかなあとというような印象がありましたけど、大変多くの方に参加をしていただいた大会だったなあというふうに思ってますし、最後になりますけど丸福さんにも協力いただきながら、生徒、児童、すごく嬉しそうな顔をしてタオルとかもらったりしたのも印象的でしたので、お礼かたがた報告をさせていただきたいと思えます。以上です。

志賀教育長

はい。佐藤委員お願いします。

佐藤委員

私は5月の26日に、竹田市荻地域奨学会の理事会に出席をしてきました。これは荻地域の奨学金制度の会議だったんですが、今年は募集をかけたんですが、応募者がいなかったってということだったんですが、無利子で高校、専門学校、大学に行くのに、お金を少し借りることができるという、荻の制度なんですけど、募集時期であったり、募集をした結果、募集の後、応募があって、それからお金が借りられるっていうその時期を少し改正することで、もう少し利用する人が増えるんじゃないかなあってというふうに思ったので、今後それのお話、改正を考えていくべきではないかという話し合いになりました。やっぱり学びたいっていう子どものために荻地域で始まった制度なので、学びたいという子どものために、大いに活用ができればいいなと思いました。以上です。

志賀教育長

吉野委員、お願いします。

吉野委員

はい。私は5月20日に直入中学校の体育大会を見てきました。市長、教育長にも来ていただけて、子どもたちの頑張りの姿を見ていただけてよかったと思います。新しい種目が初めて披露されて、集団行動だったんです。後から知ったんですが竹田市内の他の中学校では3年生を中心にしてるところがあるっていうことだったんですけど、直入中では初めてのことで、号令に合わせてきびきびとした集団行動が見えたんですけど、1年生から3年生まで総勢で行いました。それで、これも後日わかったんですけど、どうしてその新しい種目をした

のかってというふうに聞きましたら、生徒からの要望だったってということで、何か自分たちで、団結して、達成感を味わえるようなことを、新しく試みたいってことでその種目に取り組んだということで、当日披露する前も子どもたちが緊張するようなことを口々に言ってるのが聞こえてきたので、すごく楽しみだったんですけど、いいものを見せていただいたなというふうに思います。うれしかったです。

それと5月25日に直入の教育を考える会学校運営協議会に参加してきました。小学校の方では、職員、2名減ということで、大変先生方が苦勞されてるって話で、子どもたちは意欲的で元気で授業もこう意見を練り合わせるような積極的な授業ができてるってことだったんですけど。担任の先生の仕事量が、持ち帰りが増えたりとか、帰る時間が遅くなったりとかいう要素が聞こえてきました。2名減ってということをおっしゃった時に質問が出たんですね。「先生どういことが困ってらっしゃいますか」っていう質問が出て、それでわかったんですけど、でもそういうことで、帰りが遅くなったり持ち帰りが増えたりってことを聞いたので、何かできることがないかとか、家庭に振り分けることができないかとかそういうことを、相談したりしました。中学校の方でも、体育大会が成功に終わったので、今後これから学力向上に向けて頑張りたいということだったんですけど、何か直入の教育を考える会が三つに分かれて、地域学校協働活動の中で、学習支援部と地域教育部と安心安全部というふうに分担してあって、私はその学習支援部の話のところに行かせてもらったんですけど。小学校の方では、他校で言うスクールサポートスタッフがしているような、例えばマルつけの補助とかなんかそういうこともできたらいいんじゃないかとか、後また水曜日の学びの教室が始まるのでそこも力を入れて、参加を促したいとかそういう意見が出ました。中学校の方では、テスト前の自習の時間とかに、地域の人が見守りに入れるような日があれば、それをやってみようということになって、まだ始まってないんですけども、上手く回ればいいなというふうに思ってます。以上です。

志賀教育長

賀籠六委員お願いします。

賀籠六委員

はい。自分も竹田中の体育祭に出席してきました。統合後初めての体育祭で、どんな感じかなと思って心配していたんですけど、子どもたちは本当に、人数も増えて、楽しく、今まで見ていた久住中の体育祭よりも人数が多くなって、迫力のある体育祭だったなと思いました。印象的だったのが応援団長です。白軍と紅軍の、両軍の応援団長が久住中と都野中出身の子がしていたので、何かもともとの竹田中の生徒じゃなくて、統合先からの子どもがしていたのが、何かとてもよかったなあとと思いました。また久住中の子が、特に久住中時代ずっとちょっといろいろあったんですけど、なんか楽しく学校に行けてるみたいなので、それがよかったです。

あともう1点、先ほどのアンケートの保護者の困り事のところでスクールバスのシステムについてというのがあったんですけど、現状のスクールバスのシステムのその運用状況というか、当初顔認証で乗ったら、保護者に通知がいくような話をしてたんですけど、そこら辺の運用がうまくできてるのかっていうのと、ちょっと聞いたのが休日の部活動の送迎について、ちょっと学校と運転手の方とのやりとりがうまくできてなかったのかどうなのかわからないんですけど、急遽迎えに行けないとかいうような連絡もあったとかいう話もあったの

で、その辺の連携がうまくできているのかなあという、その辺の確認、あとその保護者の方からどういうふうな点その問題点というか、困りで意見があったのかっていうのをお聞きしたいなあと思います。
以上です。

志賀教育長

はい。それではスマホを使ったいじめの件、それと、スクールバスの運用について、担当課から回答があればお願いします。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。スマホをめぐるいじめ、人間関係のトラブルについて、甲高委員さんの思っっしゃることと私が学校から伺ったことが同じことかわかりませんが、私の方で竹田南部中学校に伺ってきました。そして、発端は今年の3学期のことで、その時点では保護者さんも含めてお話ができて、解決に向けてお話ができていたということでした。今年度になってからは、お話を聞いた時点では、その3学期の対象の子どもさんが、直接関わっているということではなかったけれども、そのお子さんから学校側は話を聞いて、関わっている生徒に指導を入れているということでしたので、先ほど私の方が学校教育課からお知らせがありましたと言った2点目のこと、教育委員会の方で、それぞれの端末がどこにアクセスしてどれぐらい使っているところのこちら側の作業も、甲高委員おっしゃられた案件とあわせて、学校の方には伝えています。

志賀教育長

教育総務課長。

野仲教育総務課長

賀籠六委員からご質問の、スクールバスの運用の関係でございますけど、現状、なかなか初めてのシステムで、うまくいっていないというのが実情であります。保護者からは特に、ログイン・登録がうまくできないですとか、あるいは子ども達は子ども達で、乗車する際に顔認証をしないまま乗ったりする関係で、運転手が持っているタブレットの表示人数と乗車人数が一致しないなど、基本的なことなんですけど、そういった説明が保護者に十分に伝わっていない面があります。また、生徒に対する乗降時の指導もこれからしっかりしていきたいと思えます。特に、賀籠六委員がおっしゃいました土日の部活動等ですね、通常の登下校はさほど問題はないと思うんですけど、日程が変わる部分についての運転手と学校間の連携ですとか、そういった部分のやり取りがうまくできていないことでの課題も出てきております。今後、教育委員会も含めて連携を十分とっていきたいと思えますが、何分、システムが初めてのものですので、完璧なものできていないと。それに追加して補正をすると、新たな予算も生じてくるということで、できる範囲で、これまでやっていた紙ベースでの運用も併行しながら、補完しながらやっていきたいというふうに考えております。

志賀教育長

竹田市は念には念を入れて、顔認証システムというのを入れています。例えば九重町では、一校になりましたので、桁違いのバスの台数があって、要するにどこで誰が乗るといような把握はしていません。どこで誰が乗ってもいいし、乗らなくてもいいという、路線バスと一緒のやり方です。竹田市では、何かあってはいけないのでということでシステムを入れています。だから大目に見てくれということではありませんが、もう少し慣れるまではドライバーの皆さんも、時間がかかるのではないかと思います。おおらかに見ていただければと思います。

それから、スマホでのいじめの件ですが、学校も、研修したり、講演会を開いたり、生徒指導したりと、かなり力を入れてやっているはずなんです。自分が現職の時のことですが、講師を呼んで「大変なことになるよ」という研修をした翌日に、そういういじめの事案が発生したということがありました。しかも割と成績のいい生徒でした。やはり、けがをしてみても初めてわかるということもあるんです。いちごっこではないのですが、引き続き委員の言われたように検証を続けなければと思います。その他ないでしょうか。ないようですので、これで定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

[閉会時刻:午後 4 時 55 分]